

中村敏雄著作集輪読会特別企画

中村敏雄の研究と仕事から引き継ぐこと

講演 一中村敏雄と私— 黒井信隆氏

同志会 2016 年度末 7 月の中村敏雄著作集輪読会は、特別企画として黒井さんに講演をお願いすることにしました。中村敏雄さんと黒井さんの付き合いは長いのですが、とりわけ中村さんが山口大学と広島大学で教鞭をとられていた時、黒井さんは全国常任員として中村さんと一緒に、同志会の研究活動や組織作りに奔走されていました。

当時の中村さんは、「こうした仕事がしたかった」と教師を目指す学生の指導に情熱を注がれ、また『体育の実験的実践』1988 年、『教師のための体育教材論』1989 年、『続体育の実験的実践』1991 年など、現場教師と一緒に教科内容研究とグループ学習の推進、深化に努められました。さらに同志会西日本研究大会の創設にも関わり、現場教師自らが研究者として実践に向き合わなくてはならないという強い信念で現場教師を励まし続けられました。

こうした時期に、中村さんと行動を共にした黒井さんに、当時の中村さんの研究と仕事について語っていただき、私たちが引き継ぐものを参加者と共に探っていきたいと思います。

(中村敏雄著作集輪読会担当 前田雅章)

日 時 7 月 1 日 (土)

1 時～3 時

中村敏雄著作集第 8 巻「フットボールの文化論」輪読会

3 時～5 時 黒井信隆氏 講演

5 時～ 交流会

会 場 クレオ大阪中央

*どなたでも参加できます。事前申込みの必要もありません。輪読する箇所についてはコピーしています。講演会のみ参加も OK ですので、お気軽にご参加ください。